

あつた歴史探訪

レポート 第7号

エビザバス

【シリーズ編 ～まだまだあるぞ！熱田の魅力！～】

みなさん、こんにちは！

レポート第5号に引き続き、シリーズの第2回になります♪

なぞときブックでは伝えきれない魅力をぜひ知ってください！



～白鳥公園太夫堀中水門～

現在、白鳥公園などに整備されている一帯は、かつて広大な貯木場(太夫堀)でした。今の姿は、平成元年の世界デザイン博覧会を機にできたものです。

堀川とこの太夫堀をつなぐ水門は、北・中・南の3か所あり、唯一現存する門が、中水門です。

近くにある、「**熱田白鳥の歴史館**」が白鳥貯木場の歴史を学べておススメ！



～宮の渡し公園～

東海道の熱田宿(宮宿)と三重県にある桑名宿を結んだ海路の船着き場跡を整備した公園です。

宮の渡しには、身分の高い人たちをもてなした豪華なお屋敷であった西浜・東浜御殿や大きな浜鳥居など、東海道一のにぎわいに相応しい建造物がありました。

現在、当時の姿はあまり残っていませんが、

VRで再現された当時の町並みを、

お手持ちのスマホで体感することができます!! ➤



▲ 区役所が設置のした熱田湊に関する説明板(宮の渡し公園内にて)



「VR宮の渡し」はコチラ！